

組織現勢 (8月1日現在)

組合員数 18,991人
出資口数 160,391口
6・7月の新規加入 20人
6・7月の増資口数 720口

No. 462

城南の保健

発行所
城南保健生活協同組合
本部事務局 大田区大森東4-6-15-101
TEL (3762) 0266
振込銀行 さわやか信用金庫大森支店
口座(普) 0469459
発行 「城南の保健」編集委員会
年6回発行・定価1部 30円

秋の仲間増やし月間

10月1日～12月28日

- 460人の新たな城南保健生協の仲間(組合員)を増やします
- 増資目標1000万円
- いつでも元気購読者30部
- 区民健診を受ける取り組みを広げます

城南保健生協は「生活協同組合法」に基づいた医療生協です。組合員の皆さんからお預かりした出資金でヘルパー事業・薬局・グループホームを運営し、まちづくりや健康づくり、助け合い活動に役立っています。1口11000円から加入できます。

組合員が増えることで、「誰もが安心して住み続けられるまちづくり」の取り組みを広げられます。誰でも利用できる「よろず」な

城南保健生協は「生活協同組合法」に基づいた医療生協です。組合員の皆さんからお預かりした出資金でヘルパー事業・薬局・グループホームを運営し、まちづくりや健康づくり、助け合い活動に役立っています。1口11000円から加入できます。

組合員が増えることで、「誰もが安心して住み続けられるまちづくり」の取り組みを広げられます。誰でも利用できる「よろず」な

地域とのつながりを深め「健康で楽しく、誰もが安心して住み続けられるまちづくり」をすすめます



総代会の様子

城南保健生活協同組合第51回通常総代会が六郷集会所で行われました。活発に議論していただき、2025年度活動報告、2025年度事業報告、2025年度決算報告、2026年度活動方針(案、予算(案)などすべてに及ぶ議案が賛成多数で採択されました。引き続き、「誰もが安心して住み続けられるまちづくり」を合い言葉に取り組んでいきます。

第51回通常総代会開催

2026年度活動の柱

- ①健康で楽しく誰もが安心して住み続けられるまちづくりを進めます。
- ②「支部の力」を強化して、地域・他団体とのつながりをさらに深化させ、支部・班活動を中心に健康講座や相談活動を重視します。
- ③戦争の道を切り開く軍拡を許さず、平和憲法をまもる活動を進めます。
- ④人権としての社会保障制度の充実を求める運動にさらに取り組みます。
- ⑤組織活動と事業活動を一体的に進め、経営基盤の強い生協を目指します。
- ⑥城南三法人の「共同組織」としての仲間増やしと社会運動を進めます。
- ⑦中期計画委員会で決めた「5カ年計画」を実行する取り組み。

みんなで行こう!

「秋の健康バスハイク」

湯河原でみかん狩り

芦ノ湖にも行きます!

*詳しくは、同封チラシをご覧ください

11月29日(日)

昨年のバスハイクの様子



地域と共に、誰もが健康に安心して住み続けられるまちを目指して



大田病院「健康まつり」

10月24日(土) 10時～15時頃まで

大田病院駐車場、大田歯科駐車場、各会議室など

「うた広場」「健康チェック」「各種模擬店」「東都生協キッチンカー」...などを予定しています。その他企画検討中です。

*賛助券=1枚200円の普及にご協力をお願いします
*豪華景品が当たるかも...



来賓挨拶 東京南部法律事務所 佐藤弁護士



来賓挨拶 城南福祉医療協会 入部専務理事



議案提案を行う 伊藤専務理事



挨拶する野口理事長

第51回通常総代会において、関連法人任
務変更等による役員の変更がありましたの
でお知らせいたします

新任理事
大森 由美子 (けいひん訪問看護ST・羽田駅前地域)
岡田 京 (うのき診療所・鶴木雪谷地域)
金子 テル (大森中診療所・羽田駅前地域)
栗橋 伸子 (ゆたか訪問ST居宅・豊地域)
諏佐 史枝 (京浜診療所・六郷地域)

退任理事
東 充洋
小澤 弘規
齋藤 明日香
笹尾 邦昭

下條 都賀子
下山 圭子
馬島 知子



城南保健生協らしく、
総代会でも「ミニうた広場」